

神奈川県立松陽高等学校 令和7年度 第3回 学校運営協議会議事録

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

| | |
|--------------|---|
| 審議会等名称 | 令和7年度第3回学校運営協議会 |
| 開催日時 | 令和8年3月12日(水) 10時00分～11時30分 |
| 開催場所 | 本校会議室 |
| (役職名) 出席者 | <p><学校運営協議会委員></p> <p>(会長) 見目 りえ 本校PTA会長 (副会長) 中山 懐利 和泉北部連合自治会長 有元 典文 横浜国立大学教育学部教授 谷澤 直人 横浜市立いずみ野中学校長 齋藤 敦子 横浜市立いずみ野小学校長 笠原 昭彦 本校同窓会会長 石神 貴子 本校校長</p> <p><事務局></p> <p>森本雄二(副校長)、小笹雄二(教頭)、佐藤 昇(事務長)、 岡野 晃(総括教諭)、田嶋美和(総括教諭)、松村慶一(総括教諭)、 虻川純平(総括教諭)、石澤和也(総括教諭)、豊岡博之(教諭・記録)</p> |
| 次回開催予定日 | 令和8年6月予定 |
| 問合せ先 | 副校長 森本 電話 (045)803-3036 FAX (045)802-9935 |
| 審議(会議)経過 | <p>第3回学校運営協議会(10時00分～11時30分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会長挨拶 2 校長挨拶 3 令和7年度学校目標に対する各グループの取組状況について各グループ・リーダーより説明 4 質疑応答 5 令和8年度に向けて 6 その他 <p>1 会長挨拶 先生方にたいへんお世話になり子どもたちが卒業することができました。本日は松陽高校をよりよくするための会合となりますように。</p> <p>2 校長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県教委の働き方改革アンケートで松陽高校は働きやすい89%、やりがいがある95%でした。先生方が意欲的に取り組んでいるようです。 ・ 12月の学校説明会での反響もよかった。入試倍率も先生方や生徒たちが頑張ってくれて前年より向上してほっとしています。 ・ 3月7日卒業式で313名が卒業。ご臨席、心温まるご祝辞ありがとうございました。本日は忌憚のないご意見をお願いします。 |

3 令和7年度学校目標に対する各グループの取組状況について
各グループより説明及び 4 質疑応答

○開発推進グループより

- ・学習評価研究について単に知識だけでなく初見でも対応できる力をつけるために、時期を隔てた同内容・同範囲のテストによる定点観測も検討したい。
- ・動画を作成して広報活動を活発化した。
- ・生徒による授業評価アンケートで数値の高低が必ずしも評価の良し悪しを表すわけではない。項目4「授業で身に付いた、できるようになったと感じた」の数値が改善されたかを重視している。

○進路推進グループより

- ・1人ひとりの進路実現に向けて模試を効果的に活用できるよう外部の協力も受けながら、事前・事後指導を行った。
- ・教科の学習にも落とし込み、協力体制をいかに構築できるかが課題である。
- ・事後に自分の弱点や位置を把握させる際、いかにフィードバックしていくか、個々の生徒に応じた伝え方も研修を通して生徒や保護者との面談に生かしていければと考えている。
- ・時間の制約もあるが学年全体との共有も深めたい。
- ・卒業生の進路状況については、3月10日現在の資料で集計中であるがボリューム・ゾーンはGMARCHとなっている。

○生活推進グループより

- ・残念ながら喫煙とテスト不正行為という2件の生徒指導案件があった。
- ・教育相談が増えてきている。相談後の回復傾向が見られSC、SSWなどシステムが有効に機能している。担任との振り返り、情報共有のやり方も検討の余地がある。
- ・道に広がっての通行の妨げなどの近隣からの苦情や校外でのスカート下のジャージ着用などの指摘も丁寧な指導で減ってきている。
- ・寒冷期のコロナ対策（換気窓開け）に伴う防寒対策として特例的に校内でスカート下にジャージ着用していたことが背景にあると考えられるが、グループでルールを整理をして生徒に周知するとともに、制服の意義や服装について生徒と話していきたい。

○活動推進グループより

- ・生徒主体の行事やその運営を支援する中で、ゴミ箱設置問題が上がっている。松陽にゴミ箱がない現状に対して設置を要望する声が上がっており、学校美化の問題もあり生徒・教員ともに議論しているところである。松陽高校をより良くしていくために自主的・主体的活動を支えていきたい。
- ・従来、部活動見学会はあったが今年度は8月に部活動体験会を実施して好評だった。猛暑期のため熱中症の危険もあり次年度については、どうするか検討中である。

○管理渉外グループより

- ・卒業式を担当するグループとして、ご臨席・ご祝辞賜りありがとうございます。
- ・これまで教室設置のスクリーンが見つらい問題があったが、全教室の前半分だけであるが、遮光カーテンを設置できた。
- ・PTAの協力も得て、サツマイモの収穫後、3年生が地域貢献デーを利用して災害時炊飯訓練を実施し、防災意識を高めることができた。

○学習グループより

- ・1年生は新教育課程となった。多様な進路選択や個別の支援を要する生徒に応じて、丁寧に対応することができた。

各委員より

○横浜国立大教授 委員より

- ・「生徒による授業評価」アンケートの体裁についてアドバイス
アンケート実施日付を明示する。評価3、4については4件法であることを明示する。表の途中での改ページはNGである。
- ・「魅力と特色ある県立高校づくりについてのアンケート」の経年推移の比較が「左から右」に対して「52期 進路状況（過去3年間）」の経年変化比較が「右から左」で統一感がなく混乱する。
- ・「生徒による授業評価」の項目1「学習のねらいを示し…振り返りの機会がある」についてはすぐ対応できる。
- ・「生徒による授業評価」の項目4「満足度」はねらうのは難しいが、やりがいがあります。
- ・「進路状況」の合格者の私学率が高いが、経済的にも利点がある国公立をねらえる生徒もいる。

○同窓会長 委員より

- ・報告が見せたくないところも包まず丁寧にお話されていた。
- ・Q 「多様な学び」とは具体的には何か。
A 多様な進路選択に応じた学びの支援や、登校しづらい生徒に対応する学びの支援など
- ・卒業式で一人ひとり証書を受け取る時の表情を見て、肌感覚なので確たものではないが、何か抱えているのではないかと見て取れる表情もあって気になった。相談件数や経過報告など組織的に数値化すると内部でも役に立つのではないかと思った。
- ・Q 「生徒による授業評価」アンケートで1年生の「総合」が低い数値だが、生徒のやらされ感の表れともとれるがどうか？
A 松陽高校では「総合」については従来から1年生から3年生にかけて計画的に学ぶ内容を整理して組織的に取り組んでいる。ただ、自分の専門科目の授業と同じ熱量とは言い難い面はある。
- ・「総合」は考える力を身に付けるには大切だと大人も理解して、枠をはめずに子どもに任せる自由さも必要で、他教科にも波及効果があるとも聞いている。
- ・同窓会の幹部会で「松陽は何をしたいのかが見えない」との声が出ている。「旗」が見えるような取組を期待しています。

○いずみ野中学校長 委員より

- ・卒業式に参列して、来賓にも挨拶をする気配りを見て、自ら自然にできているなら、世の中に出て「正しい行動をとることの大切さ」が理解できていて心の教育が行き届いていると感じました。
- ・松陽高校の生徒さんによる本校生徒への部活動支援や学習支援は、年1回でも継続的に続いています。例えば書道では字のはね方となど細部まで丁寧で、中学生への接し方が先生より上手でした。中学生にとって身近な目標となっており松陽高校は近いだけでなく関係を持ち続けていきたい存在です。

○いずみ野小学校長 委員より

- ・卒業式はとても素晴らしかったです。特に卒業生の答辞には感動し、その表現力の豊かさを感じました。
- ・1年生の生活科では「どんぐり拾い」で毎年松陽高校に伺いお世話になっていますが、小学校も高校と同じく「主体性の探究」を重点的課題として取り組んでいます。先ほどの「総合」学習でもあったように知識に終わらず個人個人の学力の伸びを充実させて、学んだことを次にどのように生かせるかが大事だと思います。

○和泉北部連合自治会長 委員より

- ・Q 「魅力と特色アンケート」で、「1人1台端末の活用」の数値が他と比べ低いようですが、どのように活用しているのですか。
A 神奈川県が主導で導入されましたが、生徒は携帯を優先的に使っている。今年の1年生は携帯ではなくPC端末を使うよう指導している。科目や担当者にもよるが、課題の配信・回収や授業の振り返りで活用している方も多い。

○PTA会長 委員より

- ・Q 松陽で！驚きましたが、喫煙はどのように発覚したのでしょうか。
A 近隣住民からの通報です。未成年の入手は難しくなってきましたが仲間からもらったとのことです。
- ・Q 授業料無償化の影響はあるのですか。
A 私学に流れ公立には生徒確保が厳しくなるとの危惧がありますが、本校では昨年度よりも倍率が上がりました。全県的には定員割れなど苦勞しているところもあるようです。
- ・私学は授業料が無償化されても設備費等が高額で、まだ公立の方が経済的には負担が軽いようです。
- ・多言語の生徒さんの入学が増えてきて配慮が必要になりますね。
- ・(入学手続時、委員勧誘の際にPTAが独自実施したアンケートによると) 中学生の声として、松陽を志望した理由は「進路!」「不良がない」「落ち着いて勉強できそう」「手厚くフォローしてくれそう」「他校ではなかった部活動体験がきっかけで」「生徒と先生の距離が近い」「学校説明会で声をかけてくれて嬉しかった」などがありました。さらに松陽のいいところを発信してください。期待しています。PTAとしても協力させていただきます。

5 令和8年度に向けて

○副校長より

- ・本日の協議内容をまとめたものを委員の皆様にご覧いただき、あらためてお二人の委員の方には有識者意見として第三者の視点での評価をお願い

| | |
|----------------|--|
| | <p>いします。次年度に生かしていきたいと思います。</p> |
| <p>会 議 資 料</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「次第」 ・「令和7年度学校評価報告書（実施結果）」 ・「生徒による授業評価アンケート集計結果」 ・「令和7年度魅力と特色ある県立高校づくりについてのアンケート」 （本校生徒3年生およびその保護者の満足度 集計結果） ・「52期 進路状況（過去3年間 3月9日現在）」 <p>別冊資料 「P T A 広報紙 124号（6月発行）、同 125号（12.15発行）」</p> |